

旅行業関連資格取得講座B2

科目ナンバリング TOS-112

選択 2単位

鮫島 卓

1. 授業の概要(ねらい)

本科目は、国家資格である「旅行業務取扱管理者(国内)」の取得を目標とする講座である。旅行業法では、旅行業者は営業所ごとに1人以上の旅行業務取扱管理者を選任しなければならないとされており、旅行業者にとっては営業上不可欠な資格である。

本科目では、毎年9月に実施される「国内旅行業務取扱管理者」資格取得の国家試験の試験科目のうち、国内旅行実務科目の「旅行業法」と「旅行業約款」を学習する。この授業は、秋期の「旅行業関連資格取得講座A1」の単位を取得した学生を対象としている。過去問題のトレーニングを中心に行う国家試験対策として開講する上級者向けであることを覚悟してほしい。旅行業務取扱管理者資格は、専門知識も多く難易度は高いが、資格取得ができればその分、旅行会社での就職活動に優位性を持てることは言うまでもない。

2. 授業の到達目標

「旅行業務取扱管理者(国内)」試験に合格できるレベルを到達目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

平常点30%、期末テスト70%

4. 教科書・参考文献

教科書

なし。毎回授業時に配布またはLMSにアップロードされる。

参考文献

ユーキャン旅行業務取扱管理者試験研究会 「2019年度版ユーキャンの旅行業務取扱管理者速習レッスン」 ユーキャン学び出版

5. 準備学習の内容

毎回、わからなかった箇所は復習をして再度間違えないように反復練習をすること。

6. その他履修上の注意事項

この授業は、昨年度前秋期に「旅行業関連資格取得講座A2」の単位を取得した学生を対象としている。旅行業界への就職を志望する学生はこの講座を是非履修して「総合旅行業取扱管理者」を目指してほしい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-----------------------------------|
| 【第1回】 | 授業の方針と計画
旅行業法 過去問題①「旅行業の目的・登録」 |
| 【第2回】 | 旅行業法 過去問題②「登録の拒否・営業保証金・取扱管理者」 |
| 【第3回】 | 旅行業法 過去問題③「取扱料金・取引条件の説明」 |
| 【第4回】 | 旅行業法 過去問題④「通信契約・募集広告・旅程管理」 |
| 【第5回】 | 旅行業法 過去問題⑤「代理業・禁止行為・弁済業務」 |
| 【第6回】 | 旅行業約款 過去問題①「契約締結・契約書面・確定書面」 |
| 【第7回】 | 旅行業約款 過去問題②「契約の変更・解除」 |
| 【第8回】 | 旅行業約款 過去問題③「払戻し・責任・旅程保証」 |
| 【第9回】 | 旅行業約款 過去問題④「特別保証・受注型企画旅行」 |
| 【第10回】 | 旅行業約款 過去問題⑤「団体グループ・相談契約」 |
| 【第11回】 | 国内旅客運送約款・モデル宿泊約款 過去問題 |
| 【第12回】 | まとめと期末テスト |
| 【第13回】 | 自習学習 |
| 【第14回】 | 自習学習 |
| 【第15回】 | 自習学習 |